

令和5年度安来市エネルギー構造高度化・転換理解促進事業支援業務
公募型プロポーザル質問書の回答

令和5年7月11日

このことについて、次のとおり回答します。

担 当 部 署 市民生活部環境政策課

件 名 令和5年度安来市エネルギー構造高度化・転換理解促進事業支援業務

質問番号	質問内容	回答
1-1	(A)①交流センターの屋根、駐車場における F/S 調査 太陽光発電設置に伴う構造耐力上の安全性の確認において、建物の構造計算書が必要となります。調査対象の構造計算書はご提供いただけますか。併せて太陽光発電設備のレイアウトや電気設備の検討を行うことに関して建築図面（意匠図・構造図・設備）はご提供いただけますか。	存在するものは提供します。 施設が古く存在しない図面等があることも予想されます。詳細な進め方は、受託者と協議により決定します。
1-2	(A)①交流センターの屋根、駐車場における F/S 調査 調査対象の交流センターの電力使用状況の月毎のデータはご提供いただけますか。	提供します。 提供方法については、受託者と協議により決定します。
1-3	(A)①交流センターの屋根、駐車場における F/S 調査 駐車場等の垂直パネル設置に関し、風荷重等の安全性の検証に向け、近傍の地盤データを提供いただけますか。また、無い場合は、地盤調査および安全性の検証に関して、業務範囲をどのようにお考えでしょうか。	近傍の地盤データはありません。 本年度は、机上でわかる範囲で安全性を検証し、地盤調査が必要となる場合は、次年度以降に実施することを想定しています。
2-1	(A)②遊休市有地活用型の民間太陽光発電の候補地調査および事業スキーム検討 調査対象地点の地盤データが必要になるかと思われませんが、近傍の地盤データ等を提供いただけますか。また、無い場合は、地盤調査および安全性の検証に関して、業務範囲をどのようにお考えでしょうか。	1-3 と同様。

3-1	<p>(B)①地域主導によるマイクロ水力発電の導入可能性調査</p> <p>本業務で想定されている導入可能性調査の地点数をご教示ください。</p>	<p>本年度は、事例研究や先進地視察をふまえた、机上での候補地検討（1箇所程度）を想定しています。検討にあたり、河川管理者等への確認が必要な場合、受託者が行うこととします。</p> <p>本年度、現地の目視確認や簡単な流量確認はあっても、大掛かりな測量調査等は、次年度以降に実施する想定です。</p>
3-2	<p>(B)①地域主導によるマイクロ水力発電の導入可能性調査</p> <p>マイクロ水力発電導入の事例研究、先進地視察について、本業務の対応範囲をご教示ください（例：①事例の収集・整理、先進地視察箇所調査実施・報告、②事例の収集・報告、先進地視察箇所の地点提案 等）。</p>	<p>想定は次のとおりです。いずれも受託者との協議により詳細を決定します。</p> <p><事例研究></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の参考になり得る事例の収集、整理、報告。 <p><先進地視察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の参考になり得る先進地の発掘、視察計画の作成、視察先やバス等の予約・調整、視察実施、報告。 ・発注者側の参加人数は10名程度の想定。
4-1	<p>(C)②バイオ炭の熱利用事業の実証事業および社会実装に向けたスキーム検討</p> <p>実証事業における本業務の対応範囲として、竹材搬出、製炭、ハウスへの暖房器具設置工事、バイオ炭燃料、灰処分等にかかる経費については、受注者側で負担することはないと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

以上